

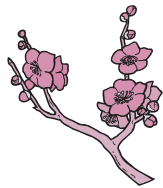
### 新たな気持ちで 賀詞交歓会



1月5日、常陸大宮市新年賀詞交歓会が、西部総合公園体育館において開催され、約300人が出席して新年のあいさつを交わしました。

当日は、平成19年中に善意銀行、奨学基金、施設整備等に20万円（相当）以上の寄附をされた個人・団体に、市長から感謝状が手渡されました。

また今年、「第23回国民文化祭・いはらき2008」が茨城県で開催され、常陸大宮市では「全国吟詠剣詩舞道祭」が実施されることから、PRをかねて、アトラクションとして、市内で吟詠剣詩舞を学んでいる光楓吟詠学院大宮支部と嫡流水府新刀流の皆さんによる吟詠剣詩舞が披露され、新年の集いに花を添えました。



### 防犯パトロール

12月21日、「年末の県下一斉街頭犯罪等抑止活動に伴う防犯パトロール」が市役所からJR常陸大宮駅周辺にかけて実施されました。

当日は、矢数市長、大宮警察署長をはじめ署員、大宮地区防犯協会、大宮防犯連絡協議会、大宮地区交通安全協会大宮支部、大宮地区交通安全母の会連絡協議会、その他自警団等の防犯ボランティアの方々の協力を得て、街頭の防犯パトロールや飲食店等に立寄り、チラシなど啓発物を配布し、飲酒運転追放を呼びかけました。



### 統計大会で表彰

1月24日、県民文化センターにおいて「第49回茨城県統計大会」が開催されました。

大会では、昨年の叙勲を受章された大森忠雄さんと環進さんの紹介や統計功労者の表彰、感謝状の贈呈が行われました。また統計グラフコンクールの表彰も行われ、市からは、次の方々が表彰されました。

#### 統計調査員表彰

#### 知事表彰

- 助川 寛一さん（岩崎）
- 高村 喜典さん（盛金）
- 生田目 強さん（石沢）
- 野上 進さん（抽ヶ台）
- 統計協会総裁表彰
- 富山 明さん（栄町）
- 小田倉 美津子さん（泉）
- 相田 喜一郎さん（中富町）
- 菊池 孝一さん（上大賀）
- 経済産業省調査統計部長感謝状
- 宇留野 敏明さん（小野）
- 関 邦子さん（姥賀町）



▲統計大会に参加し、表彰をされた皆さん

### 厚生労働大臣表彰 医療法人博仁会老人保健施設

大宮フロイデハイム

#### 統計グラフコンクール

#### 統計協会会長賞

「楽しく使ってるよインターネットでもマナーはだいじようぶ？」  
上野小学校 5年 関 萌香さん



#### パソコン統計グラフの部

「小学生は勉強好きの!」  
大宮小学校 5年 黒羽 麻由さん



### ～お詫びと訂正～

「広報常陸大宮1月号」12ページ中の「木にたざさわって」の記事の中で、誤りがありました。お詫びして訂正します。

誤 佐藤 文夫（長田）  
正 佐藤 文夫（小田野）



世喜小学校 4年  
和田 美里さん



山方小学校 6年  
中郡 幸志さん

下水道促進週間コンクール

1月22日、県庁において、茨城県下水道促進週間コンクールの表彰式があり、写真の部において、山方小学校6年の中郡幸志さんが知事賞入選、書道の部において、世喜小学校4年の和田美里さんが佳作を受賞されました。

このコンクールは、9月10日の「下水道の日」及び茨城県下水道促進週間の行事の一環として、下水道に対する理解を深め、その普及と十分な活用を図ることを目的に、県の主催により毎年実施されています。

つくるう料理コンテスト

12月14日、県民文化センターにおいて、茨城県学校給食振興大会並びに食に関するフォーラムが開催され、その大会の中でつくるう料理コンテストの表彰式があり、小学生の部で村田小学校5年の小泉佳菜さんが最優秀賞、中学校の部で緒川中学校2年の三村晃平さんが優良賞を受賞されました。

このコンテストは、県教育委員会主催により2004年度から毎年開催されているもので、今年度のテーマは「休日の朝に家族と一緒に食べたい献立」。県内から小学生3,782点、中学生1,797点の応募がありました。



緒川中学校 2年  
三村 晃平さん



村田小学校 5年  
小泉 佳菜さん

みんなキラリ

…シリーズ①男女共同参画

世界の中の日本の状況

日本の女性の社会参画は、国際的に見ても全般的に低い水準にあると言えます。そこで、政治・行政、職場、生活の側面から男女の参画状況や組織等における女性の登用の状況について、日本と諸外国を比べてみました。

●各国の主な状況比較

北欧諸国は、女性の社会参画が最も進んでおり、男女平等法を整備し政府主導で女性の活躍に向け取り組みを進めています。

西欧諸国も、政府中心で女性の登用を進めており、各分野での女性の参画は北欧諸国に次いで進んでいますが、具体的な施策の内容は国によって様々です。

アメリカでは平等の確保に基づく施策が進んでおり、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）施策に関しては政府より民間企業等のリードで取り組みを進めています。

アジア諸国では、法整備や政府の取り組みは西欧諸国と比べると総体的に遅れていますが、政治・行政・職場での女性の参画が進んでいる国もあります。

日本は、基本的法制は諸外国に劣りませんが、実態の中で各分野での女性の登用やワーク・ライフ・バランスが進んでいるとは言い難い状態で、ジェンダーエンパワーメント指数（GEM※）を見ると75か国中42位です。  
※GEM：女性が政治や経済活動に参加し、意志決定に参加できるかを測るもの。

●女性と仕事

女性の年齢階級ごとの労働力率を比べてみると（右表）、日本や韓国では30～40歳層を底にM字カーブとなり、子育て期に就業を中断する人が多いことが伺えます。一方、北欧や欧米ではこのくぼみは見られません。

（平成19年版内閣府男女共同参画白書より）

	GEM 順位	各職業に占める女性の割合(%)			女性の賃金水準 (男性=100)	家事・育児時間 で男性が占める割合(%)
		国会議員	就業者	管理的職業		
ノルウェー	1位	37.9	47.1	30.5	86.8	40.4
スウェーデン	2位	47.3	47.8	29.9	88.4	37.7
ドイツ	9位	31.6	44.9	37.3	74.0	35.7
イギリス	16位	19.7	46.5	34.5	82.6	29.9
アメリカ	12位	16.2	46.4	42.5	81.0	37.0
シンガポール	18位	21.2	41.5	25.9	72.3	—
フィリピン	45位	15.3	38.5	57.8	96.6	—
韓国	53位	13.4	41.7	7.8	62.6	12.2
日本	42位	9.4	41.4	10.1	66.8	12.5

女性の年齢階級別労働力率の国際比較

